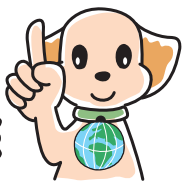


# 緑の地球 ナンバーワンの会



〔規約抜粋〕

〔目的〕 本会は、山下ようこの政治活動を支援することを目的とする。

〔会員〕 本会の目的に賛同するものを会員とする。

〔会費〕 本会の会費は年2,500円とする。

★会員（山下ようこのサポーター）になってくださる方は、  
下記の郵便振替口座へのご入金をお願いします。

口座番号 00100-7-267190

名義人 緑の地球ナンバーワンの会

- 郵便振替用紙に、あなた様のご住所、お名前、TEL番号、そして振込み合計金額（2,500円×口数、またはご寄付金額）をご記入ください。
- 青い振替用紙でのご入金の際は、振込み手数料を差し引いた金額をご記入くださって結構です。
- 振替用紙を以て、入会申込書ならびに領収書とさせていただきます。
- 会員は個人様を対象としております。会社名や団体名での登録は法律上、認められておりませんので、ご了承くださいませ。なお、架空名義や反社会的、公序良俗に反すると見られる組織等の関係者からのお振込の場合は、会費や寄付金を受け取ることができません。返還または供託をさせていただきます。
- 2,500円を超える金額につきましてはご寄付とみなさせていただきますが、寄付金控除の対象となるか否かにつきましては、時期によって異なりますので、恐れ入りますが、その都度ご確認くださいませ。また、外国籍の方からは法律上、ご寄付をいただくことができませんので、ご了承くださいませ。

★下記の活動にボランティアとしてご協力いただける方は、  
電話かファックス、またはメールでお知らせください。

- ポスター貼り ●ピラ、チラシ配布
- 全国の知人紹介 ●ご自宅などへのポスター掲示
- 山下ようこの立て看板設置 ●その他

\*お知らせいただいた個人情報は、山下ようこの政治活動に関するものだけに使用いたします。

写真の山  
下ようこ  
が  
東京都議会での歩み



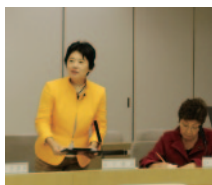
環境・建設委員会、街路樹や都市公園、動物園について質問。2009年11月



都議会本会議一般質問登壇。オフィスビルの室内緑化の必要性を訴え、新聞掲載。鮮烈デビューを果たす。2009年12月



オフィスビル室内緑化の推進を目指し、八丈島の植物生産農家を訪問。2010年6月



環境・建設委員会、防災対策のための洪水予報や橋梁の耐震補強について質問。2010年11月



都議会本会議一般質問登壇。森林再生、水田保全、都市緑化、そして救命救命の心肺蘇生方法普及を訴える! 2011年2月



東日本大震災の被災地のための募金呼びかけ。新宿駅東口で。募金箱を持つ山下ようこ。2011年3月



東日本大震災の被災地へ鉢植えを届ける橋渡し。宮城県気仙沼市内の避難所で、責任者にヒマワリの花を手渡す。2011年5月



水田の保全を訴えるために、自ら田植え。青梅市藤橋で。2011年6月



環境・建設委員会、省エネ・節電のための条例について都議会会派を代表して趣旨説明。都議会21年ぶりの議員立法成立へ。2011年6月



山下ようこの議会発言がきっかけで実現した小学校での救命救命訓練のモデルケース。青梅市の霞台小学校で。2012年3月



都議会本会議一般質問登壇。新聞にも掲載された「青いバラ作戦」と「おもてなし」発言で、都政の緑化推進と新品種開発の方針を引き出す。2013年2月



緑の地球  
ナンバーワンの会

討議資料

★ホームページでは山下ようこの都議会での質疑全文のほか、YouTube動画、山下ようこニュースも紹介しています。

〒198-0036 東京都青梅市河辺町 5-29-26

TEL0428-25-8383 FAX0428-25-8388

Eメール staff@yamashita-yoko.com

ホームページ http://www.yamashita-yoko.com

環境、農業、緑化

あしたの地球と笑顔のために

山下ようこ

山下ようこを応援する

緑の地球ナンバーワンの会



さあ、新たなステージへ 山下ようこ始動!!!

# 環境、農業、緑化。明日の地球と笑顔のために～

「環境の世紀」「心の時代」と呼ばれる21世紀。地球温暖化の防止と健康長寿社会の充実が、先進国日本に生きるすべての人々共通のテーマです。植物学を専攻し、農業を体験し、そしてジャーナリズムの世界で生きてきた山下ようこ。その描く理想は「人間と植物との共存共栄」が実現する世界。自然エネルギーと植物の力を基軸にした政策こそ、地球を救い、国土を守り、人々の尊い命を育むことになる、と訴えます。環境、農業、緑化。明日の地球と笑顔のために～ 山下ようこは初志貫徹、前進を続けてまいります。

## さらに進化するグリーンネットワークで元気な日本!!

### 緑と花の日本列島改造論

〈山下ようこの方針の一部を紹介〉

### 育てよう!! 森林

二酸化炭素を吸って、新鮮な酸素を生み出す植物たち。植物がこの世にいるから人間も生きていける!!森をみんなで育てましょう。かけがえのない地球のために温室効果ガスを削減すると同時に、森の恵みを享受して、生き生き元気に過ごしましょう。山下ようこは森林のセラピー効果に注目。働く世代も第二の人生も、輝く緑と共に生きる。身も心も健康な真に豊かな長寿社会を目指します。

### 増やそう!! 農地

農地の大規模化はもちろん必要。しかし、もっと大切なのは日本全体の農地面積を増やすこと。耕作放棄地を減らし、肥沃な農地へと生まれ変わらせる。山下ようこは大きな農業だけでなく、市民農園、体験農園、家庭菜園等々、小さな農業の応援団。健康増進、生きがいづくり、コミュニティ形成、そして日本の食料自給率上昇と国防の切り札はここにあり!!と考えます。異業種参入による植物工場の推進も含め、農業が栄える国の構築に、率先して取り組みます。

### 進めよう!! 緑化

東京都議会議員として、都市緑化推進に全力で取り組んできた山下ようこ。公園、街路樹、屋上など、屋外の緑を増やすことに加え、建物内の緑化推進も重要なテーマであると考えます。植物にはホルムアルデヒドやトルエンなど、人体に有害な化学物質を分解して無毒化する働きあり。OA機器や建築資材から発する化学物質が漂うオフィスの室内。緑化を進め、環境改善。働き盛りの人々の健康維持を図り、日本全体の生産性を高めましょう。



### 〈山下ようこの都議会での実績〉

#### 主な役職

総務委員会副委員長

公営企業会計決算特別委員会第二分科会副委員長

防災対策特別委員会理事

#### 主な成果

- 東京都省エネルギーの推進及びエネルギーの安定的な供給の確保に関する条例の成立に尽力。会派を代表して環境・建設委員会で趣旨説明。都議会21年ぶりの議員立法成立という歴史を刻む。
- 本会議の一般質問で、小学生への救急救命カリキュラムの導入を訴える。モデルケースとしての実践に至る。
- 一貫して訴えたオフィスビルでの室内緑化推進。東京都発行の「東京農業振興プラン」に、「室内緑化など新たな利活用を提案する」と明記。ついに東京都の正式文書に室内緑化の文字登場。意義の共有化が実現!!
- オリンピック・パラリンピック招致決定の半年前の本会議で山下ようこは「屋内外の緑化は、オリンピック実現の際、世界の人々へのおもてなしになる」と発言。知事は「オリンピック開催にふさわしい緑あふれる洗練された環境都市東京にする」と答弁。山下ようこのおもてなし発言で、都政の緑化推進の方針が明確になる。

### 都議会本会議一般質問の翌日、新聞に掲載された山下ようこの記事

「間」に喝采  
都市緑化などを取り上げた山下ようこ氏。質問の合間に「間」を取る語り口が議場を沸かせた。普通なら「期待します。そこで……」と一歩おく程度だが「期待します」と述べた後、沈黙が二秒。あの間が面白い」とは同僚都議。会派を問わずに喝采が起きた。山下氏は放送局でアナウンサーを二十年以上経験。「場の空気を盛り上げるためです」と、発言者に注目を集める狙いは当たったようだ。(主)

(東京新聞2009.12.10朝刊)〈一部修正〉

青いバラ作戦  
「青いバラを抱えて登場した」。山下ようこ氏は、知事が当選祝いで珍しいバラの花束を受け取ったエピソードを交えながら、新品種育成など農業施策について話した。「きつ」と理解があるはず」と、青いプレザー姿で服装も抜かりなく臨んだ。知事は、アドリブでバラの開発経緯にも触れながら「豊かな緑があふれる洗練された環境都市・東京を実現する」と前向き答弁。青いバラ作戦は成功といえそうだ。(松)

(東京新聞2013.2.28朝刊)〈一部修正〉

### ● 山下容子(やました・ようこ)プロフィール ●

前東京都議会議員、アナウンサー、園芸アドバイザー、野菜ソムリエ

- 1958(昭和33)年11月17日、東京都立川市生まれ。いぬ年、蠍座、B型。
- 立川一小、立川一中を経て、
- 1977(昭和52)年3月、東京都立国立高等学校卒。
- 1981(昭和56)年3月、千葉大学園芸学部園芸学科卒。
- 大学では植物の栽培や花の色について研究。田植え、稲刈りをはじめ、野菜、果樹など、あらゆる農場実習を体験。
- 大学時代にラジオ番組のオーディションに合格、放送の世界へ。以後、20年余りにわたり、主にニュース報道のアナウンサーとして活躍。
- 2009(平成21)年7月、東京都議会議員選挙で一人区の青梅市を制する。
- 2013(平成25)年7月、参院選比例区での立候補を目指すも調整が難航し、出馬断念。同月22日、都議会議員の任期満了。以後、「環境、農業、緑化」をテーマに、講演会開催や各地の視察など、活動を展開。2014(平成26)年6月には、福島県の飯館村民家の仮設住宅において、ヒマワリ3,000本のタネまきをボランティアとして実行。

#### その他の経歴等

専門学校東京アナウンス学院講師 民生・児童委員

文部科学省委託事業「園芸療法教育プログラム」研究委員

武蔵野大学生涯学習センター「ガーデニング講座」講師

屋内緑化推進協議会理事(現)

東京都環境学習リーダー(現) 認知症サポーター(現)

日本野菜ソムリエ協会認定野菜ソムリエ(現)

温泉ソムリエ協会認定温泉ソムリエ(現)

花葉会(花産業発展のための組織、本部・千葉大学内)幹事(現)

日本家庭園芸普及協会賛助会員(現)

英国王立園芸協会日本支部会員(現)

園芸文化協会会員(現)

#### 著書

『開運★緑化マニュアル』DVD(誠文堂新光社)

『開運花の選び方・育て方』(主婦と生活社)

『花づくりポイントガイド200』(ブティック社・監修)

『初めての寄せ植え』(世界文化社・分著、監修)

『色で楽しむ花図鑑500』(日本ヴォーグ社・分著)

『決定版365日の誕生花～花言葉と花占い』

(主婦と生活社・分著)他

#### 趣味

スポーツ全般。特に野球(観戦するのも自分でプレーするのも好き)。

中学時代は卓球部、高校時代はバドミントン部。東京都のブロック大会

団体戦3位。家庭菜園、ピアノ、温泉、列車の旅。

好きな食べ物…お寿司、ピザ、青梅せんべいなど。

尊敬する人…「土方歳三」郷土、東京・多摩地区の誇りだから。

